



KOJIMA

第41期 中間事業報告書

2003.9 平成15年4月 1日から
平成15年9月30日まで

私たちは太陽のように明るさとあたたかさをご家庭にお届けします。



<http://www.kojima.net>



株主の皆さまへ

新たなる成長へ向けての 第一歩を踏み出しました



代表取締役社長 小島 章利

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第41期中間期(平成15年4月1日から平成15年9月30日まで)の事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社は「『地域一番店』の集合体・コジマ」というビジョンを掲げております。創業以来追求している「安値世界一への挑戦」を実践し、コジマの店舗がある地域のお客さまの信頼を得て、世界で最も魅力ある商品をより低価格で提供し、しっかりとサポートによる充実したサービスの実現を目指しております。

また、より強いコジマへ向けて、「競争力のある店舗」「効率的な仕組み」「強い商品」「強い人材」の各戦略を確立し、収益性・効率性を高める諸施策を実施して、積極的に収益構造改革に取り組んでおります。この収益構造改革の推進に基づいた、一括物流センターの有効

活用や需要予測型自動発注システムの本格稼働による成果が徐々に現れてまいりました。企業体質の改善が進み、新たなる成長路線への第一歩が大きく踏み出されたのであります。長期的視野に立って、環境の変化にも強く、かつしなやかな、柔軟性をもった体質づくりを強化した当社は、現段階で新しい枠組の構築を完了し、今後の新たな成長段階へと大きく前進してまいります。

なお、「コジマお客様カード」の導入や、全販売員向けの無線PDAによって、お客さまの利便性を高めるサービスの強化に尽力し、お客さまとのコミュニケーションをより一層重視してまいります。

株主の皆さまには、引き続き一層のご支援、ご協力を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

平成15年12月

「『地域一番店』の集合体・コジマ」を確立する各戦略の具体策



当社は、中期的な経営戦略に沿って収益構造改善に向けた枠組づくりを確定させ、企業体質を強化してまいりました。今後は、全国ネットワーク化を実現した一括物流センター、全店稼働を開始した需要予測型自動発注システムなど、導入を完了した各システムを有効活用する具体的な取り組みを推進し、各経営資源を強化構築する諸施策を実施してまいります。

そして、販管費の圧縮や利益率の改善を実現することによって、収益率の向上と資本の効率性を高めるよう努力を続けてまいります。

< 各戦略の代表的な具体策 >

競争力のある店舗

- ・ 3,000㎡を標準とする大型店舗の出店
- ・ 店舗リニューアルおよび統廃合の推進

効率的な仕組み

- ・ 一括物流センターの活用による物流コストの削減および利益率の高い商品の確保
- ・ 需要予測型自動発注システムによる欠品率および販売機会ロスの削減

強い商品

- ・ 計画仕入の促進および新製品販売の強化
- ・ コンセプトブランド、専用商品の強化による利益の安定化

強い人材

- ・ 執行役員制度・成果主義・年俸制の導入
- ・ 教育施設の充実(TV会議システム、専門施設など)

店舗戦略

マーケット規模に合わせた「地域一番店」づくり

当社は、3,000㎡を標準とする大型店舗による全国販売網を強化構築しています。長期的視点に立ってマーケットを選定し、積極的な出店を進めるとともに、商品構成の変更に伴う既存店のリニューアルも推進しています。またマーケットや環境に応じてリニューアルを進め、統廃合を加速化するなど、常に柔軟に対応しています。そして「地域一番店」として、お客さまとの厚い信頼関係を保持した長期的成長を目指しています。

新しいマーケットへの挑戦

《最新店舗モデルケース / 新規出店》

お客さまとのコミュニケーションを重視した「NEW長崎店」



体験・相談コーナーや通路を広く設けた、買い物のしやすい最新のレイアウトを採用

新店舗への移行

《最新店舗モデルケース / リニューアルオープン》

商圏の括り直しによる店舗の統合と大型化を実現した「NEW郡山店」

- ・旧郡山店の5倍強に拡張
- ・広い空間で商品が見やすいワンフロア形式を採用
- ・約7,000品目の豊富な品揃えを実現



郡山北店 / 4.7億円(昨年度売上高実績)



旧郡山店 / 9.6億円(昨年度売上高実績)

統合

大型化



NEW郡山店 / 45億円(初年度予想売上高)

平成15年度中間期の市場動向と当社の取り組み

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、株価の回復や企業業績の改善によってやや回復の兆しを見せてはいるものの、公共投資が減少傾向にあり、個人消費は引き続き低迷を続けるなど本格的な景気回復の展望の見えないまま推移してまいりました。

当家電販売業界におきましては、価格競争は一層激化する中であって、冷夏による影響からエアコンや扇風機、冷蔵庫が大きく前年を下回る推移をするなど全般的に厳しい状況でありました。こうした中であって、プラズマディスプレイTVや液

晶TV、DVDやデジカメといったデジタル関連商品は順調な推移をし、パソコンもやや回復基調をたどる状況でありました。

このような環境下にあって、当社では大型店舗の出店による販売網を構築しつつも店舗の統廃合を推進し、人員の再配置や店舗業務の軽減化を図るとともに、「コジマお客様カード」の発行によるお客様の利便性向上に努めることで販売力と収益力の向上に努めました。また、北関東物流センターを始めとする全国5箇所の物流センターの完備が整い、収益体質改善のための基盤作りを実施いたしました。

今期売上高は2,364億26百万円(前期比7.3%減) 経常利益は10億81百万円(同48.1%減)となりました

当中間連結会計期間における売上高は2,364億26百万円(前期比7.3%減)、経常利益は10億81百万円(同48.1%減)、当期純利益は75百万円(同89.7%減)となりました。

引き続き経営資源の強化構築に邁進し、収益力の向上を図る諸施策を実施することによって、平成16年3月期(平成

15年度)の業績予想につきましては、売上高4,906億50百万円(前期比2.5%減)、経常利益29億10百万円(同34.4%増)、当期純利益9億5百万円(同254.9%増)を見込んでおります。

決算(連結)のご報告

【中間連結貸借対照表】

(単位:百万円)

資産の部	平成14年度中間期	平成15年度中間期	負債の部	平成14年度中間期	平成15年度中間期
	(平成14年9月30日現在)	(平成15年9月30日現在)		(平成14年9月30日現在)	(平成15年9月30日現在)
流動資産	106,869	101,784	流動負債	79,971	64,548
現金及び預金	22,352	16,027	支払手形及び買掛金	32,723	37,752
受取手形及び売掛金	9,711	6,183	短期借入金	14,534	-
有価証券	-	5	1年以内返済予定長期借入金	18,837	17,859
たな卸資産	67,542	71,877	1年以内償還予定の社債	200	200
繰延税金資産	1,100	743	1年以内償還予定の転換社債	2,515	-
その他の流動資産	6,291	7,015	未払法人税等	1,167	110
貸倒引当金	130	66	未払事業所税	107	121
固定資産	94,449	97,587	未払消費税等	737	694
有形固定資産	66,184	69,129	その他	9,149	7,810
建物及び構築物	45,825	47,103	固定負債	55,870	70,241
土地	16,699	17,270	社債	800	600
建設仮勘定	235	1,611	転換社債	10,000	10,000
その他の有形固定資産	3,423	3,143	長期借入金	42,818	58,114
無形固定資産	632	702	ポイント引当金	-	323
投資その他の資産	27,633	27,755	退職給付引当金	36	37
投資有価証券	1,969	2,157	役員退職慰労引当金	1,312	181
長期差入保証金	20,308	21,797	その他	902	985
繰延税金資産	851	312	負債合計	135,841	134,790
その他	4,603	3,534	少数株主持分	-	-
貸倒引当金	99	47	資本の部		
資産合計	201,319	199,372	資本金	18,914	18,914
			資本剰余金	20,938	20,938
			利益剰余金	25,743	24,694
			其他有価証券評価差額金	118	34
			自己株式	0	0
			資本合計	65,477	64,581
			負債、少数株主持分 及び資本合計	201,319	199,372

当社では、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行と合計総額300億円のコミットメント契約を締結しております。

中間期決算報告 (連結)

売上高

2,364 億円

前期比7.3%減

経常利益額

11 億円

前期比48.1%減

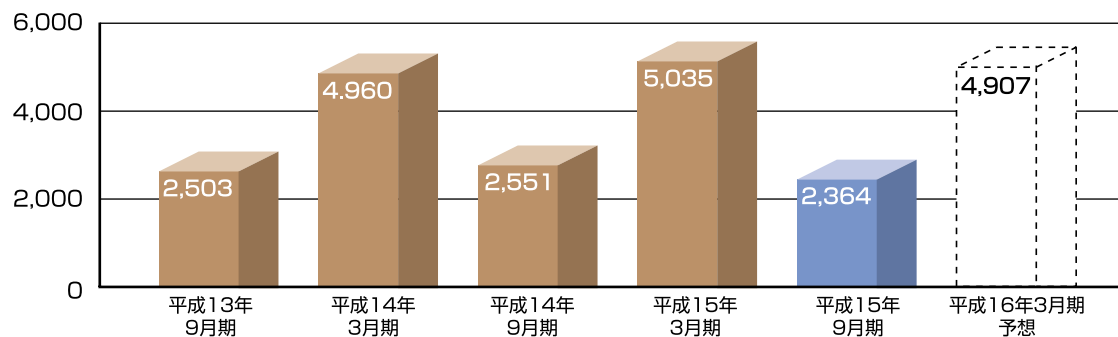
当中間期純利益額

75 百万円

前期比89.7%減

■ 売上高

(単位：億円)



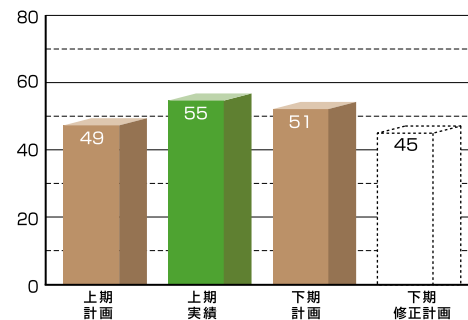
長期展望に基づく新規店舗の出店

100 億円

平成15年度に予定の設備投資計画数値です。上期に5店舗を新設し、下期には11店舗を計画しております。その売場面積は平均3,000㎡であり、好立地による高効率の店舗網拡充を目指しております。

■ 設備投資額 - 支払いベース -

(単位：億円)



【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	平成14年度中間期 (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	平成15年度中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)
売上高	255,114	236,426
売上原価	212,356	198,159
売上総利益	42,758	38,267
販売費及び一般管理費	44,197	41,915
営業損失	1,439	3,648
営業外収益	4,172	5,409
受取利息	40	48
受取配当金	2	13
販促協賛金	3,718	5,256
その他	411	91
営業外費用	650	679
支払利息	491	558
その他	159	120
経常利益	2,082	1,081
特別利益	18	42
投資有価証券売却益	0	42
会員権売却益	-	-
貸倒引当金戻入額	18	-
特別損失	187	314
投資有価証券評価損	1	-
固定資産売却損	-	1
固定資産除却損	45	70
役員退職慰労引当金繰入額	112	8
退店関連損失	28	-
過年度社会保険料	-	233
その他	-	-
税金等調整前中間(当期)純利益	1,914	809
法人税、住民税及び事業税	1,521	171
法人税等調整額	345	562
中間(当期)純利益	737	75

株主資本比率

32.4%

当中間期末発行済株式数は38,910,027株、株主数は21,377名(前期末比45名減)となっています。

連結子会社について

当企業集団は、当社(連結財務諸表提出会社)株式会社アピア(連結子会社)、有限会社サンデーコジマ(連結子会社)から構成されています。

事業内容は、当社が家庭用電化製品の販売、株式会社アピアが結婚式場の経営および旅行業、有限会社サンデーコジマが不動産の賃貸および生命保険の募集を主な事業として行っております。

当期の営業状況

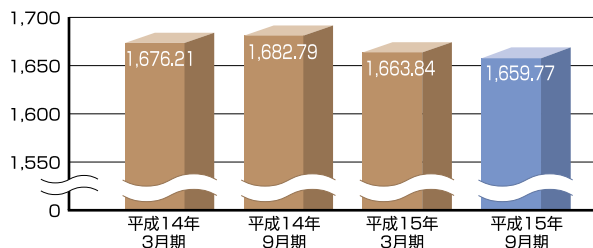
－商品の動向－

部門別の売上高は、家電品部門では売上高2,359億7百万円(前年同期比7.4%減)となりました。その内訳といたしましては、映像商品が440億72百万円(同5.7%減)、音響商品が124億68百万円(同14.2%減)、季節商品が309億37百万円(同18.1%減)、新家電商品が678億90百万円(同0.4%減)、家事商品が202億3百万円(同0.5%減)、調理器具が320億37百万円(同9.0%減)、おしゃれ・健康器具が119億90百万円(同3.9%減)、最寄品が45億42百万円(同9.4%減)、その他が117億64百万円(同18.7%減)となりました。

また、結婚式場および飲食業部門およびその他部門を合計した売上高は5億19百万円(同26.2%増)となりました。

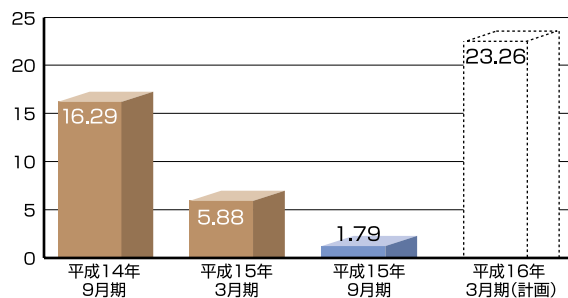
■ 1株あたり株主資本

(単位：円)



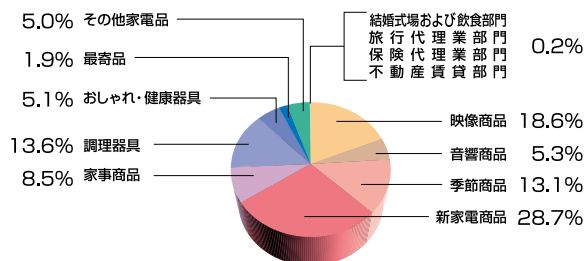
■ 1株あたり当期純利益

(単位：円)



家電商品の売上状況と構成比

映像商品	= 44,072	(単位は百万円)	94.3%	(前年同期比)
音響商品	= 12,468		85.8%	
季節商品	= 30,937		81.9%	
新家電用品	= 67,890		99.6%	
家事商品	= 20,203		99.5%	
調理器具	= 32,037		91.0%	
おしゃれ・健康器具	= 11,990		96.1%	
最寄品	= 4,542		90.6%	
その他家電品	= 11,764		81.3%	
結婚式場および飲食部門	= 274		89.3%	
旅行代理業部門	= 54		64.6%	
保険代理業部門	= 14		83.3%	
不動産賃貸部門	= 175		8,501.2%	



中間決算(単体)のご報告

【中間貸借対照表】

(単位:百万円 / 百万未満切捨)

資産の部	第40期(中間)		第41期(中間)		負債の部	第40期(中間)		第41期(中間)	
	(平成14年9月30日現在)		(平成15年9月30日現在)			(平成14年9月30日現在)		(平成15年9月30日現在)	
流動資産	106,599	102,305	流動負債	79,337	64,416				
現金及び預金	22,125	15,970	支払手形	146	-				
受取手形	113	136	買掛金	32,558	37,728				
売掛金	9,579	6,017	短期借入金	14,000	-				
有価証券	-	5	1年以内返済予定長期借入金	18,781	17,856				
たな卸資産	67,528	71,857	1年以内償還予定の社債	200	200				
繰延税金資産	1,099	742	1年以内償還予定の転換社債	2,515	-				
その他	6,280	7,638	未払法人税等	1,165	107				
貸倒引当金	127	63	その他	9,970	8,523				
固定資産	94,184	97,396	固定負債	55,598	70,164				
有形固定資産	65,300	68,163	社債	800	600				
建物	42,399	43,800	転換社債	10,000	10,000				
土地	16,596	17,166	長期借入金	42,588	58,095				
その他	6,304	7,196	ポイント引当金	-	323				
無形固定資産	619	688	役員退職慰労引当金	1,312	165				
投資その他の資産	28,265	28,544	その他	897	980				
投資有価証券	1,969	2,157	負債合計	134,936	134,581				
長期差入保証金	20,260	21,749	資本の部						
繰延税金資産	826	287	資本金	18,914	18,914				
その他	5,309	4,397	資本剰余金	20,938	20,938				
貸倒引当金	99	47	資本準備金	20,938	20,938				
資産合計	200,783	199,702	利益剰余金	26,113	25,233				
			利益準備金	670	670				
			任意積立金	24,000	24,000				
			中間(当期)未処分利益	1,443	563				
			その他有価証券評価差額金	118	34				
			自己株式	0	0				
			負債・資本合計	200,783	199,702				

中間期決算報告 (単体)

【中間損益計算書】

(単位:百万円 / 百万未満切捨)

経常損益の部	第40期(中間) (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	第41期(中間) (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)
営業損益の部		
売上高	254,706	236,094
売上原価	212,042	197,941
売上総利益	42,664	38,152
販売費及び一般管理費	44,050	41,707
営業損失	1,386	3,554
営業外損益の部		
営業外収益	4,179	5,417
営業外費用	642	680
経常利益	2,150	1,181
特別損益の部		
特別利益	18	42
特別損失	187	312
税引前中間(当期)純利益	1,981	910
法人税・住民税及び事業税	1,519	167
法人税等調整額	346	562
中間(当期)純利益	808	180
前期繰越利益	635	382
中間配当額	-	-
中間(当期)未処分利益	1,443	563

当期の営業状況 —店舗の動向—

新店舗として大阪府高槻市のNEW高槻店をはじめとする計5店舗を開設し、茨城県下館市の下館店をはじめとする計9店舗を閉店したことから、当中間連結会計期間末での店舗数は246店舗となりました。

平成15年10月から平成16年3月までの 新規店舗開店予定

関東に3店舗、中部・東海地区に2店舗、関西に3店舗、中国・四国地区に1店舗、九州に2店舗と、計11店舗の出店を計画しております。

1株あたりの株主配当金

6.50円

当中間期の中間配当金は6.50円。前年同期と同額です。
年間配当金は16.50円を予定しております。

お客さまサービスの充実を第一に考えて、 コミュニケーションを強化し、付加価値の高い商品を提供しています

「NEW高松店」オープン！ 四国に初出店を果たしました

香川県高松市に、香川県内で最大クラスの売場面積を誇る「NEW高松店」が10月にオープンしました。一般家電からオーディオ、AV機器、パソコンなどの情報家電まで豊富に取り揃え、併設の「コジマソフト」ではDVDソフトの品揃えを強化しています。



GE製「NEW HERITAGE」シリーズが登場！

米国GE(ゼネラル・エレクトリック)社との共同開発による新商品として、コジマオリジナル家電「NEW HERITAGE(ニューヘリテージ)」シリーズの販売を7月より開始しました。「ノンフロン3ドアタイプ冷蔵庫」「ドラム式洗濯乾燥機」「電子オーブンレンジ」の3種です。

「NEW HERITAGE」シリーズは、当社のコンセプトブランドであり、『メトロポリタンスタイル=伝統を楽しみながら次の文化を創り出す』を商品コンセプトに据え、GEの伝統(機能性を重視した普遍的なデザインと高性能・高品質)を受け継ぎながら、かつ斬新な感覚のデザインを採用しました。最新の製品性能を有し、コストパフォーマンスにも優れた商品です。「世界家電」(学研ムック)においても、日本で安心して使うことのできるGE社製品の傑作として大きく取り上げられるなど、業界以外にも大きな反響を呼び、話題となっています。



大好評の 「コジマお客様カード」 加入件数350万件突破！

お客様とのコミュニケーション強化によるトータル的なサービス向上を目的に導入した「コジマお客様カード」は、購入額の1%をポイント還元するとともに、無料長期保険、購買履歴の登録、無料修理診断、コジマネットADSL加入サービスなどの特典で、お客様の利便性を高めるものです。6月の導入以来、加入350万件を突破しました。

今後もお客さまからのご要望を、サービス・特典に反映していきます。



サービスの充実を目指し、全販売員向けにPDAを導入！

店舗運営の効率化と顧客サービスの更なる向上を目的として、「PDA(コジマ最新型無線携帯端末)」を全販売員向けに導入いたしました(3,000台)。PDAを活用することによって、自店はもちろん全店の商品在庫状況をリアルタイムに把握することができ、接客時のスムーズなオペレーションを可能にします。また「コジマお客さまカード」との連携によって、お客さまの購買履歴の確認が可能となり、最適なサービスサポートを提供します。



お客さまがコジマを高く評価！

日経MJ(日経流通新聞)・10/21掲載の『家電量販店の利用実態調査』にて、「この半年間に買い物をしたことがある...第1位 コジマ：38.1%」、「買い物をしたことがある人による店の評価/商品価格が安い...第1位 コジマ：78.9%」、「今後(今後も)買い物に利用したい...第1位 コジマ：34.5%」と、各設間でコジマは第1位を獲得いたしました。競合他社と比べて、お客さま満足度で高い評価をいただいている実態が明らかになりました。

『家電量販店の利用実態調査』

この半年間に買い物をしたことがある

買い物をしたことがある人による店の評価/商品価格が安い

今後(今後も)買い物に利用したい



会社概要

会社概要(平成15年9月30日現在)

商号	株式会社コジマ Kojima Co., Ltd.
本社	〒320-8528 栃木県宇都宮市星が丘2丁目1番8号
電話	(028) 621-0001(大代表)
ホームページ	http://www.kojima.net
創業	昭和30年4月
設立	昭和38年8月
代表取締役社長	小島 章利
資本金	189億1,464万円
従業員数	6,103名
取引銀行	足利銀行、みずほ銀行、三井住友銀行 UFJ銀行、栃木銀行、りそな銀行 群馬銀行、常陽銀行、第四銀行 東邦銀行、秋田銀行、殖産銀行 大東銀行、みずほ信託銀行、住友信託銀行 (平成15年9月30日現在)

取締役および監査役(平成15年9月30日現在)

代表取締役社長	小島 章利	取締役兼常務執行役員 経営企画室長	寺崎悦男
取締役副社長	大垣悦男	取締役兼常務執行役員 商品本部副本部長AVC統括	山元栄三
取締役兼専務執行役員 商品本部長	石川英男	常勤監査役	秋元孝則
取締役兼専務執行役員 人事本部長	加藤孝幸	監査役	仲山 茂
取締役兼専務執行役員 総務本部長	森 真貴	監査役	平山孝一
取締役兼専務執行役員 経理本部長	尾花英行		
取締役兼専務執行役員 営業本部長	佐藤元彦		
取締役兼常務執行役員 店舗開発本部長	高山岩雄		
取締役兼常務執行役員 営業本部副本部長兼北関東営業部長	佐藤公昭		
取締役兼常務執行役員 営業本部法人営業担当	長島祐成		

営業店舗(平成15年9月30日現在)

<北海道>札幌本店/篠路店/澄川店/函館店/白石本通店/平岡店/五稜郭東/NEW手稲店 <青森県> 弘前東店/八戸店/NEW青森 <岩手県> 盛岡店/花巻店/西仙北店 <宮城県> 仙台店/NEW多賀城店/名取店/石巻西店/愛宕橋店/古川店/NEW泉中央店 <秋田県> 卸団地店/土崎店/広面店 <山形県> 山形店/米沢店/酒田店/鶴岡店/天童店 <福島県> いわき店/会津若松店/須賀川店/福島店/小名浜店/方木田店/NEW白河店/NEW郡山店 <茨城県> 古河店/水戸店/石岡店/勝田店/日立店/土浦店/日立南店/牛久店/守谷店/学園都市店/NEW水戸インター店 <栃木県> 県北店/小山店/NEW上三川店/佐野店/鳥山店/今市店/黒磯店/矢板店/光陽台店/小山北店/NEW駒生店/真岡店/北店/氏家店/大田原店/鹿沼店/NEW足利店/NEW南小山店/NEW東店/NEW栃木店/NEW宇都宮南店/コジマ薬品星が丘店/コジマ薬品みどり野店 <群馬県> 桐生店/太田店/藤岡店/伊勢崎店/広沢店/NEW高崎店/NEW日吉店/NEW大友店/NEW渋川店/NEW館林/NEW大泉 <埼玉県> 熊谷店/春日部店/岩槻店/東松山店/深谷店/川越インター店/狭山店/越谷店/加須店/鴻巣店/NEW深作店/指扇店/蓮田店/上尾店/幸手店/戸田店/春日店/東所沢店/緑町店/草加店/志木店/NEW和光店/南越谷店/NEW大宮店/NEW所沢西店/NEW川口店/NEW久喜/NEW上福岡店/NEW与野店/NEW坂戸店/NEW浦和店/NEW鳩ヶ谷店 <千葉県> 我孫子店/野田店/木更津店/佐倉店/成田店/船橋店/NEW花見川店/NEW千葉中央店/NEW幕張インター店/NEW君津店/NEWユーカリが丘店/NEW柏店/NEW松戸店/NEW船橋 <東京都> 足立店/青梅店/昭島店/上板橋店/南町田店/多摩店/小平店/西町田店/高島平店/下赤塚店/NEW豊玉店/NEW東久留米店/NEW江戸川店/NEW八王子店

/NEW東大和店/NEW井草店/NEW用賀店/NEW府中店/NEW若林店/NEW志村店/NEW町屋店/NEW加平店/NEW西新井店/NEW新小岩店/NEW三鷹店 <神奈川県> 座間店/NEW相模原店/平塚北店/厚木店/橋本店/東林間店/港北インター店/横浜店/伊勢原店/NEW新杉田店/NEW青葉台店/NEW栄町店/NEW藤沢店/NEW小田原店/NEW海老名店/NEW平間店/NEW川崎店/NEW横浜日吉店/NEW梶ヶ谷店/NEW横須賀店 <新潟県> 山二ツ店/燕三条店/空港通り店/笹口店/上越店/長岡店 <山梨県> 甲府店/NEW甲府 <石川県> 金沢駅西店/西泉店 <福井県> NEW福井店 <富山県> 富山店/NEW西富山店 <長野県> 三輪店/NEW長野店/NEW松本 <岐阜県> NEW西岐阜店/NEW岐大バイパス店 <静岡県> NEW静岡店/NEW浜松店/NEW東浜松店/NEW静岡有明店/NEW沼津店 <愛知県> NEW熱田店/NEW豊橋店/NEW小牧店/NEW岡崎店/NEW瀬戸店/NEW日進店/NEW一宮店/NEW有松インター店 <三重県> NEW四日市店 <京都府> NEW伏見店/NEW桂大橋店/NEW高野店 <大阪府> NEW門真店/NEW和泉店/NEW緑地公園店/NEW松原店/NEW箕面店/NEW茨木店/NEW東大阪店/NEW堺店/NEW生野店/NEW旭店/NEW関西空港店/NEWあべの店/NEW高槻店 <兵庫県> NEW垂水店/NEW名谷店/NEW大開店/NEW長田店/NEW手柄店/NEW鳴尾店/NEW御影東明店/NEW芦屋西宮店 <奈良県> NEW香芝店/NEW奈良店 <和歌山県> NEW野崎店 <岡山県> NEW倉敷店/NEW岡山店 <福岡県> NEW福岡空港店/NEW八幡店/NEW福岡春日店/NEW野間大池店/NEW福岡西店 <佐賀県> NEW鳥栖店 <熊本県> NEW熊本店/NEW熊本インター店 <大分県> NEW大分店 <鹿児島県> NEW谷山店/NEW与次郎店

株主メモ

- (1) 決算期 毎年3月31日
- (2) 基準日 毎年3月31日(そのほか臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
- (3) 利益配当金支払株主確定日 毎年3月31日
(中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、9月30日現在の株主に対し、お支払いいたします。)
- (4) 定時株主総会 毎年6月
- (5) 1単元の株式の数 100株
- (6) 名義書換代理人 東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
- 郵便物の送付先 〒135-8722 東京都江東区佐賀1丁目17番7号
電話お問い合わせ先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 03-5213-5213(代表)
- 同 取 次 所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほインバスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
- (7) 公告掲載紙 日本経済新聞
- (8) 決算公告のホームページのご案内 当社の決算公告は日本経済新聞による決算公告に代えて貸借対照表および損益計算書を当社のホームページに掲載しておりますので、ご案内いたします。
当社の決算公告が掲載されているホームページアドレスは次のとおりです。
<http://www.kojima.net/kessan.html>
- (9) 株主優待制度 毎年3月31日現在の所有株式数100株以上の株主に対し、以下の要領にて、「株主ご優待券」を贈呈いたします。
- 贈呈基準
- | 所有株式数 | 贈呈枚数 |
|----------|---------------|
| 100株以上 | 1,000円券 × 1枚 |
| 500株以上 | 1,000円券 × 3枚 |
| 1,000株以上 | 1,000円券 × 5枚 |
| 3,000株以上 | 1,000円券 × 15枚 |
| 5,000株以上 | 1,000円券 × 20枚 |
- 利用方法
10,000円以上のお買上(数量限定品を除く)につき10,000円毎に1枚をご利用いただけます。
- 有効期限
翌年6月30日まで有効
- 取扱店舗
当社全店舗及び通信販売での購入にご利用いただけます。



本社：〒320-8528 宇都宮市星が丘2丁目1番8号 TEL.028-621-0001(大代表) FAX.028-621-0002